主催：富山県在宅医療支援センター（富山県医師会）・富山県

富山県在宅医療支援センター研修会

これから始める在宅医療パート10

～在宅医療の理念及び診療報酬～

― 医療の役割は、病気を治すことだけではない。―

過剰な医療を見直し、最期まで食べる喜びとその人らしい暮らしを支える。
制度の理解から「Beingの医療」まで、在宅医療の本質に迫ります。

担当理事：寶田　茂

2027
2.5 金
19:30 -21:00

会場	富山県医師会館＋Web
対象	医師及び関係多職種
単位	日医生涯教育講座：CC1/1.5単位 （医師のプロフェッショナリズム）



講師プロフィール

医療法人ゆうの森
理事長

永井　康徳 先生
（ながい　やすのり）

1966年生まれ。1992年愛媛大学医学部卒業。自治医科大学地域医療学教室、明浜町国保俵津診療所所長を経て、2000年に松山市で四国初の在宅医療専門診療所「たんぽぽクリニック」を開業。2012年にへき地診療所を民営化し、2016年に第1回日本サービス大賞 地方創生大臣賞を受賞。2025年に桜十字グループへ統合し、同グループ在宅医療推進室長。
『たんぽぽ先生の在宅報酬算定マニュアル』（日経BP）など著書多数。

演題

治せなくても、できることがある

～在宅医療制度の5つの呪文とBeingの医療～

在宅医療を始める医師が戸惑うのは、複雑な制度と「治す」中心の医療観の転換である。
前半は「5つの呪文」。年齢・主病名・ADL・医療処置・居住場所を確認するだけで、保険の種別や訪問看護の回数を判断できる枠組みを練習問題とともに解説する。
後半は「Beingの医療」。多死社会において、本人の意思と価値観を最優先し寄り添う医療の考え方を、医療を最小化することで亡くなるまで食べることができることを通して伝える。
治せなくても、私たちにはできることがある。

お申し込みはこちら

右のQRコードをスキャンして、
申込フォームよりお申込ください。
（お一人様につき、1アカウントにてお申込ください。）

申込締切 2.3 水

お問合せ：富山県在宅医療支援センター　井澤　　TEL　076-429-4466　/　E-Mail　zaitaku@toyama.med.or.jp